

文化・芸術

《名画の扉》

〔生誕110年 みんなのオノサト・トシノブ展〕から

「生誕110年みんなのオノサト・トシノブ展」では、新発見の作品を含め、昭和戦前期の初期作品から晩年の成熟期の作品まで、精選した約100点で構成しました。もとよりオノサト・トシノブは、国内外で高く評価されている抽象画家ですが、同時に桐生でもその作品は広く親しまれています。そこで今回は、桐生から見たオノサトの芸術をご覧いただくため、「みんなのオノサト・トシノブ」コーナーを設けました。今回は、展示会が始まる前から、桐生タイムス社の協力を得て、

桐生でオノサト作品をご所蔵の方に、作品を持ち寄っていただき、あわせて、その方に、ご所蔵のオノサト作品との出会いや思い出を取材しました。このコーナーでは、当館に持ち寄られた順に展示し、みなさんの生活の中で飾られてきたオノサト作品にまつわるエピソードとともに紹介していきます。

なお、オノサトの作品や資料は、展覧会会期中も募集しています。気になる方はどうぞ美術館までお気軽にお問い合わせください。

(小此木)

「みんなのオノサト・トシノブ」コーナー

撮影・木暮伸也

